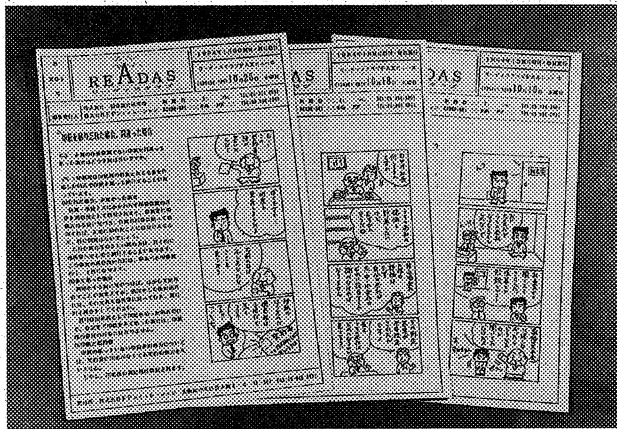


税務情報サービス

旬のテーマ まんがで解説



まんがを武器に本業のコンサル業務をサポートしていく

FPシミュレーション
 (大阪市中央区農人橋1-4の31、社長三輪厚氏、
 ☎06・946・8011)
 は、税務・会計や経営に関する情報をファクシミリで毎日提供する「リーダスクラブ(リード明日)」の会員拡大に乗り出した。毎日、まんが入りで税務・経営情報を流すというユニークなサービスを武器に、本業の税務コンサルタント活動をサポートしていく。

人、個人に関するさまざまな税務・会計情報のほか、週一回は船井総合研究所とのタイアップで経営情報を織り込んでいる。テーマは「自社株評価の改正ポイント」、「地価税の非課税について」、「相続と消費税の納税義務」など、時期に合わせて旬の情報を選んでいる。毎日(月曜から日曜まで)日替わりで、A4判サイズ一枚に四コマ、この情報サービスは会員制で今年一月から開始、現在七十社(者)ほどになって、軌道に乗り出したことから、会員五百社を目標に本格的に募集活動が始める。対象は中小企業経営者や経理マン、不動産関係者に幅広い。会費は月額五千四百円で、会員になれば毎日「リーダスニュース」が届き、電話による税務相談が無料。同社主催の講演会、セミナーなどにも参加できるといった特典がある。

会員拡大狙い わかりやすく

ファクシミリで毎朝提供する「リーダスニュース」は、法明している。

FPシミュレーション

まんがを付けたのは「とかく税務、会計になると、分かりにくい、難しいイメージがあるのを、ビジュアルで楽しく、分かりやすく表現する(三輪社長)」のが狙い。テーマの説明とともに、四コマまんがについても毎回同社の社員が頭をひねって書いている。

この情報サービスは会員制で今年一月から開始、現在七十社(者)ほどになって、軌道に乗り出したことから、会員五百社を目標に本格的に募集活動が始める。対象は中小企業経営者や経理マン、不動産関係者に幅広い。会費は月額五千四百円で、会員になれば毎日「リーダスニュース」が届き、電話による税務相談が無料。同社主催の講演会、セミナーなどにも参加できるといった特典がある。

同社は九三年一月に設立、三輪社長をはじめとする税理士集団。社名のFPとは「ファイナンシャル・プランニング」のことで、経営計画、資金繰りの策定、M&Aの企画立案、相続・事業承継対策などを手がけている。